

1 研究主題

情報活用能力を活用し、自ら探究する子どもの姿をめざして

2 研究の具体

一人1台のタブレット端末の整備による GIGA スクール構想が急速に進められている。そうした環境を有効に活用するために、学びの基盤となる ICT を活用するスキルや情報を収集、整理、発信するなど情報活用能力の育成が重要となっている。今年度、「情報活用能力を活用し、自ら探究する子どもの姿をめざして」をテーマに、次の3つの視点から研究に取り組んでいる。

視点1 情報活用能力の育成をめざした教科年間指導計画の作成

- ① 高松市 ICT 教育推進計画に基づいた情報活用能力（高松モデル）をもとに教科年間指導計画案を作成
- ② 情報活用能力の系統性を踏まえた単元計画の作成
- ③ プログラミング学習の推進
- ④ 情報モラル学習の推進（道徳科、学級活動、総合的な学習の時間）

月	日	種別	種別	社会	種別	算数	種別	英語	種別	音楽	種別
10	15	研修									
10	16	研修									
10	22	研修									
11	1	研修									
11	10	研修									
11	17	研修									
11	24	研修									
12	1	研修									

視点2 教科等の本質に迫る ICT の効果的な活用と指導の工夫

- ① 教科等の本質に迫るための教材研究
 - ・ 単元構想図の作成
 - ・ 学習支援ツールの活用
 - ・ デジタル教材の活用
- ② 学び合う学習方法・学習形態の工夫（一斉・個別・協働）

情報活用能力を位置付けた教科年間計画の作成



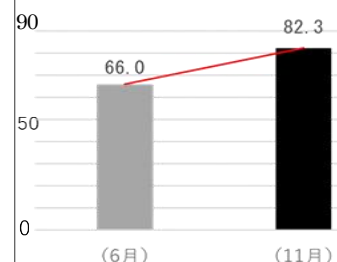
学年団で年間計画を作成



協働での意見整理

児童アンケートより

ICT機器を使ってまとめ伝える力



視点3 日常的な ICT の活用と運用の工夫

- ① 日常的なタブレット PC の活用と使用時のルールづくり
- ② 児童の基本的な ICT 活用スキルの向上
- ③ 教員の ICT 活用指導力向上研修

（高学年用）

タブレット PC を使うときのルール

学校で貸出すタブレットは学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わることだけに使うようにしましょう。

- ・ 使用する場所や持ち運びの仕方
- ・ 学校では先生が許可した時間や場所でするようにしましょう。
- ・ 使用するときには、姿勢をよくし、画面に近づきすぎないようにしましょう。
- ・ 移動教室などで持ち運びをするときは、タブレットケースに入れましょう。
- ・ 落ちそうなところや濡れそうな場所、熱い物や磁石のそば、水などで濡れそうな場所には置かないようにしましょう。
- ・ えんぴつなど角のとがったもので画面にふれないようにしましょう。
- ・ 給食前にはタブレットを「充電保管庫」に片付けましょう。
- ・ ホーム画面や壁紙を勝手に変更してはいけません。



タブレット PC を使うときのルール

教員の ICT 活用指導力向上研修

3 研究の検証及び改善の手立て（児童・教員アンケートより）

- 〔成果〕・課題であった、児童の考えをまとめ伝える力が、昨年度より 16.3%伸びた。
- ・ タブレット PC を活用して、情報収集力が 16.0%向上した。
 - ・ 教員の ICT 活用意欲が 28.1%向上し、指導力が向上した。
- 〔課題〕・思考を深める場面でのタブレット PC とノート指導との併用。
- ・ ICT を適切、安全に使えないネットリテラシーの育成。